

地域を支える松本糸魚川連絡道路の整備

～長野県大町建設事務所より継続的に情報を発信します～

大町建設事務所では、大町市街地区間の「概略計画の進め方」と「大町市の現状と課題」について、11月19日から12月6日まで市内6地区で地域の皆さんと意見交換を行いました。

■主なご意見

- ▷一日も早く完成させてほしい。
- ▷比較的進めやすいところから、優先的に整備してほしい。
- ▷災害に強い道路を造ってほしい。
- ▷地域の安全面、環境面、景観を考慮して進めてほしい。
- ▷まちづくりについても一緒に考えてほしい。
- ▷道の駅の建設も検討してほしい。
- ▷大型車の交通を把握し考慮してほしい。
- ▷防音対策と眺望確保の両立が可能か検討してほしい。
- ▷ルート選定は専門家に任せたい。大町市はまとまる必要がある。
- ▷西側市道を利用し整備するのがよい。
- ▷防災上、技術的にクリアできるなら、東ルートでの整備がよい。
- ▷どのルートでも、アクセスしやすい環境整備が必要。 など



いただいたご意見も踏まえ、次段階の「複数案の設定と評価項目の設定」へ進んでいきます。

■問い合わせ 大町建設事務所整備・建築課計画調査係 Tel.23-6534(直通)

穏やかに迎えた平成最後の新年も、はや一月が過ぎました。寒さ厳しい中でも、徐々に日が長くなって、春が待ち遠しい季節になりました。

4月25日から第36回全国都市緑化フェアが開催されます。中心会場の松本平広域公園やサブ会場の国営アルプスあづみの公園等とともに、同29日からサテライト会場が設置される大町市内でも花と緑で来場の皆さまを迎えます。大町駅前広場公園やポケットパーク、中央通りでは、大勢の手で作り上げた花壇やフラワーカーテンが、また、大町温泉郷とラ・カスターナチュラルヒーリングガーデンでは、イベントやガーデンツアーなどで、市民や春の行楽シーズンのお客さまを迎えます。

一斉に花開く大町のこの季節、大町公園や観光道路、中綱湖の桜、中山高原の菜の花、農具川の芝桜やアヤマなども楽しんでいただき

たいと思います。

今年も、これまで準備されてきたさまざまなプロジェクトが、本格的に始動します。すでに中心市街地では、若い世代の起業家が中心となる北アルプスブルワリーのビール工場とパブルの建設が始まりました。みずすコーポレーションの食品工場は、この春、着工しますし、初夏にはサントリの飲料水工場の工事が始まる予定です。そして、立山黒部アルペンルートには、4月から最新の電気バスが登場します。

このほか、秋には社・宮本の仁科神明宮の20年に1度の遷宮祭が催行され、多くの参拝者で大いににぎわうことと思います。

来年開催の東京オリンピックに向けて、プロ選手に転向した奥原希望選手の大活躍が期待されます。さまざまな分野で、確実に一歩前進する年になることを願っております。

こんにちは 牛越です

【第108回】
一歩前に進む



大町市長 牛越徹